

9th CSR Research Seminar

- 平成24年度 奈良県立医大特別講義 -

細胞内主要ATPase VCPの生理・病態における役割と その新規制御薬の開発

京都大学 大学院 生命科学研究科 教授

垣塚 彰 先生

Akira KAKIZUKA, MD, PhD

◆ 垣塚先生の研究室Websiteより ◆



これからの生命科学研究の大きな特色は、基礎的な研究の成果が社会的な有用性さらには国益に直結する点にある。この観点から、本研究室では、科学的に意義が高い研究を行うと同時に、研究成果を通じて神経変性疾患や癌の治療法開発に貢献することを目指している。人材の育成においても同様の方針を持ち、個人の科学研究における実技力を向上させることと同時に、独創性を養うこと、そして自らの考えを論理的かつ効果的に伝えるトレーニングを重視した指導を行い、21世紀の生命科学研究を支えるオピニオンリーダーの育成を目標としている。

2012年11月30日 (金)
17:00~19:00
厳櫃会館 2階研修室 1

講演・質疑応答：日本語
対象：学科学生・大学院生・臨床研修医・教職員
お問い合わせ：循環器システム医科学 内線2507